

経済力

70 歳代前半のある社長が、「若い頃に、今の経済力があつたらなあ。おもっしょい（讃岐弁で面白いの意）人生が送れたやろになあ……」としみじみとした口調で話されたことがある。……若い頃は、仕事が軌道に乗らず、赤字続きで……かなり辛かった時代が続いたらしい。

おもっしょいどこやないですよ。こないだも（この間も）いかれポンチのバカ息子が大金を遣い果たして、会社が危なくなったとこですやん。

しかし、貧乏は自分が悪いことをしたわけでもないのに、不自由だ。しかし、不幸でもない。ワタシにしても、今の経済力があれば、若い頃にもっと本を買って勉強できただろう、あるいは、世界旅行などもできただろう、と思う。今読みたくても絶版になっていて……あるいは、今はもう旅行する気力がない。

赤貧洗うがごとき状態が長期間持続したら、貧乏の辛さのために、悪魔に魂を売りたいともなるだろう、とも思う。